

メディアとエンターテインメント

高速データ転送と高品質ライブ伝送で次世代コンテンツをプライム・タイムに配信

4K や 8K からバーチャル・リアリティー、さらにはその先の技術まで、メディアとエンターテインメント産業は急速に進化しています。動画撮影の解像度は増え続け、UHD 放送は勢いを増し、利用者が自由に制御したいという需要が強まっている中で OTT ストリーミングは業界を大きく変えています。視聴者獲得競争の中で、メディア各社は大量の新しいコンテンツを作り出しています。大量のリッチ・メディアをグローバル制作チームと配信チャンネルの間で高速に移動する能力は、これまでになく重要になっています。

業界トレンドとイノベーション

ライブ・コンテンツとオンデマンド・コンテンツ

IP ネットワーク・ベースの制作と配信が優勢になっています。Netflix などの OTT サービスが広く採用され、ライブ・ストリーミングの人気の上昇し、視聴者は自分が何をいつ見るのかを自分で決めたいと思うようになっていきます。メディア各社はインターネット・ベースのワークフローを採用して、現在の視聴習慣に合わせる必要があります。

グローバルなメディア制作

コンテンツの制作はグローバルな作業です。遠隔地にある未編集の映像は、クラウドベースの最新の編集ツールや出版ツールを使用して世界中のポストプロダクション・チームで共有されます。ただし、大容量のメディア・ファイルをクラウドに取り込んだりインターネットを介して共有したりすることは、ファイル・サイズの増加に伴い、難しくなります。

没入型コンテンツ体験

UHD カメラ、3D フィルム、VR テクノロジーを採用しているスタジオや放送業者では、次世代の没入型コンテンツを制作する競争が既に始まっています。メディア会社とエンターテインメント会社は新しい技術を習得するだけでなく、大容量のメディア・ファイルの指数関数的増大を管理する方法も決定する必要があります。

業界の主な課題

- 新しいイノベーションの採用 (VR/AR、3D など)
- グローバル制作の簡素化
- IP ネットワークを基盤としたワークフローへの移行
- UHD やその先の技術へのアップグレード
- 進化する消費習慣への対応
- コストのかかるライブ制作の管理

Aspera ソリューション・スイート

Aspera は、特許を有する FASP® 転送技術によって構築される包括的なソフトウェア製品ポートフォリオを提供しています。メディア各社はこの技術により、世界中の大容量の動画、音声、画像、その他のリッチ・メディア・ファイルを、ファイル・サイズ、転送距離、ネットワーク条件に関係なく、完璧なセキュリティと失敗のない信頼性を確保しながら最大限のスピードで取り込み、共有、送信、ストリーミングを行うことができます。Aspera ソリューション・スイートは、大容量の動画とコンテンツの移動に関する次のようなすべての課題に対応しています。

大量の転送と取り込み



共有と交換



ワークフローの自動化とオーケストレーション



ライブ伝送



Aspera FASP の利点

高速

ファイル・サイズや転送距離に関係なく、帯域幅をフルに使うことによって TCP より数百倍も速くメディアを移動できます

信頼性

送信が途中で途切れたり送信が失敗したりした場合に自動的に再開する機能を持つ、信頼できる転送です

安全

SSH 認証によるエンタープライズ・グレードのセキュリティ、転送中および静止時のデータ暗号化、およびデータ保全性検査を活用できます

制御

転送、ノード、ユーザーをリアルタイムで集中制御し、包括的なログとレポートを作成します

Aspera のメディア移動の速さは FTP の 100 倍以上

10 GB のファイル移動		米国国内	米国 - 欧州間	米国 - アジア間
既存の転送方式	100 Mbps	10 から 20 時間	15 から 20 時間	実用的でない
	1 Gbps			
	10 Gbps			
Aspera FASP®	100 Mbps	14 分	14 分	14 分
	1G bps	1.4 分	1.4 分	1.4 分
	10 Gbps	8.4 秒	8.4 秒	8.4 秒

ユース・ケース

ユース・ケース 1: グローバルな動画制作

課題

撮影会社や TV 制作会社は、心を捉える新しいコンテンツを素早く作成する必要がありますが、遠隔地の撮影場所から未編集の動画ファイルを世界中の編集チームやポストプロダクション・チームに移動するときに、大幅な遅れが生じます。

Aspera ソリューション

Aspera のソリューションで大容量の動画を高速で共有することにより、制作時間を圧縮してグローバルなコラボレーションを促進します。Aspera の Orchestrator を併用すると、ルール・ベースの自動化機能を使用して、転送、エンコードなどのメディア・ワークフローを簡素化できます。

ユース・ケース 2: スポーツとイベントのライブ配信

課題

スポーツ、音楽、イベントをリアルタイムで高画質ライブ配信するには、コストがかかり柔軟性に欠ける衛星回線や専用の光ファイバー・ネットワークが必要です。これに代わる IP ベースのライブ配信ソリューションでは、開始時と転送中のバッファリングの際にネットワーク待ち時間に起因する途切れや画質低下が発生するので、かなりの遅延がつきものです。

Aspera ソリューション

Aspera の FASPStream ソフトウェアを使用すると、放送業者は商用グローバル・ネットワークを利用して 4K 画質のライブ映像を配信できるので、最小限の設備投資で費用を削減しながら十分な拡張性を得ることができます。他の IP ベースのソリューションとは異なり、FASPStream はバッファリング時間が気にならないほど短く、途切れなく信頼性の高い視聴を可能にします。

ユース・ケース 3: 現場レポートと映像の投稿

課題

グローバル・ニュースやスポーツ実況のチームは、信頼できないモバイル・ネットワークや速度が遅い Wi-Fi ネットワークを介しては、現場からの速報ニュース画像を素早く安全にアップロードすることができません。

Aspera ソリューション

Aspera のモバイル・アプリを使用すると、遠隔地にいる実況チームが、Wi-Fi で何百倍も速く、携帯電話ネットワークで数倍速い速度で、どこからでも映像を安全かつ確実にアップロードすることができます。携帯電話の編集ペイを使用すると、Aspera の高速転送を使用して任意のデバイスとネットワークでワークフローを加速できます。

ユース・ケース 4: 遠隔地でのレビューと承認

課題

メディアを物理的に配送したり従来のファイル転送ツールを使用したりする方法では、遠隔地の代理業者、映像ディレクター、FX スタジオ、制作チームの間で、短時間でのレビュー/承認サイクルのためにほぼリアルタイムで HD ビデオ・クリップを共有するために必要なスピードが得られません。

Aspera ソリューション

Aspera のコラボレーション・スイートを主要なメディア編集/管理ツールと統合して使用すると、チームがかなりの遠隔地にいたりファイルがかなり大容量であったりしても、ほぼリアルタイムのレビュー/承認ワークフローでの HD ビデオ映像を共有できるようになります。

ユース・ケース 5: オンライン・メディアの集約

課題

オンラインのビデオ音楽プロバイダーは、ギガバイト規模やテラバイト規模の新しいコンテンツを、タイトなリリース・サイクルで毎日取り込むことに苦労しています。コンテンツ・ポータルは最新の状態になっていません。

Aspera ソリューション

Aspera ソリューションによる信頼性の高い予測可能な高速転送を使用すると、オンライン・メディア・プロバイダーは毎日大量の新しいコンテンツを安全に取り込むことができるので、サブスクリイパーは最新の映画、音楽、TV 番組にアクセスできます。

お客様の成功事例

Universal 社は制作時間を大幅に短縮

Universal Pictures 社は、Aspera faspex を映画制作ワークフローに統合した後、新しい制作チームを 2、3 週間早く招集できるようになり、1 日撮影した後の数ギガバイトの重要な映像を共有するスピードがかなり速くなりました。

Netflix 社はテラバイト規模のコンテンツを 10 倍速くクラウドに移動

Netflix 社は Aspera On Demand を使用して、毎月 30 テラバイト以上の新しいコンテンツを、以前のソリューションより 10 倍速い速度で自社のクラウド・プラットフォームに取り込んでいます。これにより、サブスクリイパーは常に最新の映画や TV 番組にアクセスできます。

UFC 社はコストを削減しながら世界のファンにコンテンツを推奨

FTP に代えて Aspera を導入した UFC 社は、各会場のプロモーション・ビデオを 100 倍速くクラウドに移動し、試合が開始する前にファンと共有できるようになりました。さらに、UFC 社は Aspera で AWS に直接高速で取り込むことによって、オンプレミスのストレージ・コストを 50% から 90% も削減できました。